



豊間根中の生徒会執行部の皆さんが町に車いすを2台寄付しました



山田中のボランティア委員会の澤舘亜也加さん（写真中）と織笠楓さんから義援金の手渡されました

豊間根中・山田中の生徒会活動 町に温かい善意寄せられる

2月8日、豊間根中学校生徒会の執行部が役場を訪れ、リサイクル資源回収活動の益金で購入した車いす2台を町に寄贈しました。贈呈式では生徒会長の豊間根練君（3年）が「生徒や地域の皆さんの協力があって車いすを購入できました。町の福祉に役立ててください」とあいさつし、沼崎喜一町長に車いすを引き渡しました。車いすは山田町社会福祉協議会を通じて、体の不自由な方に貸し出されます。また同日に、山田中学校生徒会のボランティア委員会が役場を訪れ、ハイチ地震での被災者への義援金53,072円を町に寄託しました。これは、被災者を支援しようと生徒や教職員に募金を呼び掛けたものです。委員長の澤舘亜也加さんと副委員長の織笠楓さん（いずれも2年）が義援金を日赤県支部山田町分区長の沼崎町長に手渡すと、沼崎町長は「ありがとうございます。皆さんに感謝の意を伝えてください」とお礼を述べました。義援金は日赤本社を通じて被災地に届けられます。

甲斐谷さんと西川さんが100歳に 親族らに囲まれ長寿を祝う

八幡町の甲斐谷ハルエさん（明治43年2月9日生まれ）と船越の西川ツキさん（同2月20日生まれ）が満100歳の誕生日を迎えました。2月14日、甲斐谷さんの100歳を祝う会が町内の料亭で開かれ、山田八幡宮の佐藤明徳宮司による祈願祭が行われたほか、沼崎喜一町長から長寿祝い金、老人介護保健施設シーサイドかる（近藤勝雄施設長）の近藤施設長から「印籠」が手渡されました。その後お孫さんたちから花束やバースデーケーキが贈られると出席した皆さんから祝福の拍手が送られました。また、2月20日には西川さんの自宅を沼崎町長が訪問。「100歳おめでとうございます」と長寿祝い金を手渡すと、西川さんは「皆さんからお世話していただいたおかげです。ありがとうございます」とお礼を述べ、祝福に訪れた親族の皆さんとともに長寿を祝っていました。



甲斐谷ハルエさんが、お孫さんたちから贈られたバースデーケーキのろうそくの火を吹き消しました



沼崎町長から西川ツキさんに長寿祝い金の手渡されました



今月の題字

しょうり
浜野翔更くん
(大浦小3年)

町のわだい

青少年読書感想文コンクール 沼崎久依さんが県最優秀賞

第55回青少年読書感想文県コンクールで、沼崎久依さん（織笠小・3年）の『『あかちゃんてね』を読んで』が最優秀賞に選ばれました。この本は、主人公に妹ができ、その成長での喜びや大変さが日記のように表されているものです。昨年、弟が誕生した沼崎さんは、本の主人公と自分自身を重ね合わせ、赤ちゃんの成長に合わせて自分もお姉さんになっていく気持ちの変化を素直に表現しています。なお、沼崎さんの感想文は全国コンクールに推薦され、入選を果たしています。



福土慎治さんが農業農村指導士に 酪農を通し農業発展に期待

織笠の福土慎治さん（54）が、本町で2人目となる県農業農村指導士に認定されました。これは、農業振興に意欲的に取り組んでいる農業従事者に対して県が認定するもので、福土さんの優れた技術と長年の経験を生かし、地域農業の発展に寄与するリーダー的役割となることに期待が寄せられています。1月14日に盛岡市で認定証書の交付式が行われ、農業農村指導士となった福土さんは「酪農発展のため地域の農業者と協力しながら経営を続けていきたい。今年は全国品評会が開催されるので、上位入賞できる良質な乳牛の育成に力を注ぎたいです」と決意を新たにしていました。

アンサンブルコンテスト 東北大会 山田中打楽器が銀賞を受賞

全日本アンサンブルコンテスト東北大会が2月14日、秋田市で開かれ、中学校の部に山田中吹奏楽部の打楽器6重奏が出場しました。同コンテストは3人から8人までの小編成の合奏団が演奏技術を競うもので、中学校の部には各県の予選を通過した24団体が出場。3年ぶり11度目の出場となる山田中打楽器は、日本的な旋律とリズムが魅力の「イントロダクション&ダンスNO.1」（櫛田 舂之扶作曲）を演奏、序奏部の静寂感と後半部の躍動感を表現し、見事銀賞に輝きました。

◆出場者 川石歩（2年）、福土清香（同）、寺西美波（同）、横田彩夏（1年）、川村奈穂（同）、中島春美（同）

